

科目名	医療経営戦略特論		D3-217	担当教員名	當間 克雄
単位数	1単位		選択	配当年次	1年次・第2 Semester (後半)
曜日・時限	火曜日・6限目			教室	オンライン授業
授業概要	医療を取り巻く環境の変化が非常に激しくなるなかで、病院が患者や利用者選ばれ、存続するためには、活動の範囲と今後進むべき方向性を明確にし、組織構成員の関心や行動を方向づけることが重要な課題となっている。これらを決めて、経営目標を実現することが戦略に他ならない。本講義では経営戦略に関する理論を学習し、医療経営の一助とすることを目的とする。講義では戦略の具体的な形でもある経営計画の策定の演習を行うため、受講者はグループワークやプレゼンテーション等も行い、戦略思考を高めて頂きたい。				
到達目標	1) 医療経営における経営(マネジメント)や戦略の意味と意義を理解できる。 2) 医療経営における組織の方向性の打ち出し方をビジョンや計画策定を通じて理解できる。 3) 戦略の1つの形である経営計画の手法を理解し、受講者が所属する病院の経営計画を策定できるようになる。 4) 職場で仕事を進めながら、戦略的思考ができるようになる。				
回	日程	見出し	内 容		実践的な授業方法
1	11/30	経営の意味、戦略の意味の理解	経営(マネジメント)の意味や戦略の意味を理解することで、医療・病院経営に関する戦略の必要性について学習する。受講者個人にとっての経営や戦略の意味についても、ディスカッションする。[ディスカッション]		○
2	12/7	経営のあり方と規定する理念の意義や、理念を既存にしたビジョンの設定	組織が設定する経営理念は、事業のあり方や戦略の策定に大きく影響を及ぼす。その理念の意義や、理念からビジョン(将来構想)を設定することの重要性について学ぶと共に、グループワークを通じて自組織あるいは個人個人のビジョンの設定を行う。[グループワーク]		○
3	12/14	自組織・法人の経営資源の分析	受講者の所属する病院や法人が保有する経営資源を列挙し、その中でも自組織の強みは何か、弱みは何かについて分析する。また、受講者同士のワークを通じて、強みと弱みについてディスカッションする。[グループワーク][ディスカッション]		○
4	12/21	自組織・法人を取り巻く外部環境の分析	受講者の所属する病院や法人は、現在どのような環境状況に直面しているのか、外部環境分析を行う。特に、病院や医療法人の経営は、制度変更に大きく影響されるため、ディスカッションを通じて、制度についても理解を深める。[ディスカッション]		○
5	1/11	自組織・法人が直面する経営課題の抽出と戦略案の検討	受講者が所属する病院や医療法人の経営課題は何か。それを明確にし、その課題を解決するための方策(戦略案)を検討する。その際にはグループワークを通じて、受講者同士がディスカッションし、戦略案を検討・創出する。[グループワーク][ディスカッション]		○
6	1/18	戦略の具体的な形としての経営計画	経営戦略の具体的な形としての経営計画について、企業も採用しているバランス・スコアカードの手法を紹介する。		
7	1/25	自組織・法人の経営計画の策定	バランス・スコアカードの手法を使った自組織・法人の経営計画づくりを行う。その際には、受講者同士のディスカッションを通じて、戦略案を経営計画実行案に落とし込んでいく。[グループワーク][ディスカッション]		○
8	2/1	策定した経営計画の発表と検討	受講者が策定した経営計画の発表会を行う。発表者のバランス・スコアカードに対して質問をすることで、より良い経営計画にブラッシュアップしていく。[プレゼンテーション]		○
キーワード		経営戦略、病院経営、顧客価値		履修条件	なし
教材等	教科書(要事前購入)	教科書は特に指定しない。講義で使用する資料は適宜配付する。			
	参考書(任意購入)	特になし(必要な場合には講義の最初にお知らせします。)			
成績評価方法(%) [評価のポイント]		①毎回の講義の質問・感想票(20%)、②授業への貢献度(30%)、③経営計画策定レポート(50%) [③講義内容とディスカッションの成果を活かして経営計画レポートを策定しているか。]			
授業時間外に必要な学修		職場である病院での日々の経営における疑問や課題を調べることによって理解度が深まります。			
学生へのメッセージ		経営を理解するためには、実践的に事例に触れていくことが不可欠です。受講者の皆さんでディスカッションを通じて、自組織・法人の経営のあり方に関する考え方を模索していきましょう。			

※ 授業の日程については変更する場合があります。